

ELSTAR 衝撃試験機のキーベネフィット

1. STM - 衝撃試験機

- 高速繰返し衝撃（最大60衝撃/分）
- 3軸同時テスト（モデル STM5）
- 試験時に共振の影響がない
- サイズミックマズ組み込み
- コンパクトな構造
- シンプルで堅牢なマシン。メンテナンスもシンプルかつ、低ランニングコスト。
- 試験機の移動は容易ですが、設置には安定したコンクリート床が必要。
- 圧縮空気が必要
- オイル不要
- 窒素ガス不要
- 設置スペースは最大600x800mmが必要です。
（*オプションの安全ガードを付ける場合は、さらにスペースが必要です）
- 安全ガードはCEに準拠
- スイス製



2. ソフトウェア / 制御・計測システム

- 高速で正確な1MHzデータ収集
- 4チャンネルデータ収集
- 時間関数、ピーク時のFFT及びトレンドデータ、作用時間、速度
- シンプルなオシロスコープウィンドウ
- クローズドループ機能を備えたピーク制御
- トレランスウィンドウの監視（ユーザー定義の許容範囲）
 - 自動トレランスゾーンの配置
 - 定義されたトレランスが許容範囲外になった時、テストを停止もしくは一時停止します。
 - パッドは半波正弦波のみを提供可能
 - パッドが用意できればノコギリ波も可能です
- オプションのリモートコントロールで開始/停止、種々の信号制御
- ユーザーアクセス制御
- パルスグラフ上にて全てのトレンドおよびFFTのデータストレージ/リプレイデータ
- データエクスポート機能（インストールされたExcelが必要）
- テストで加速度（G）のプロファイルシーケンスを定義可能（同パッド、同作用時間）
- 包括的なカーソル読み取り
- 電荷出力（pC/g）または電圧出力（mV/g）の加速度計を使用可能